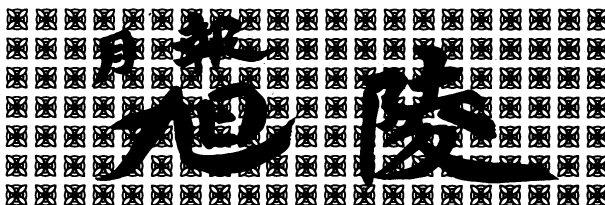


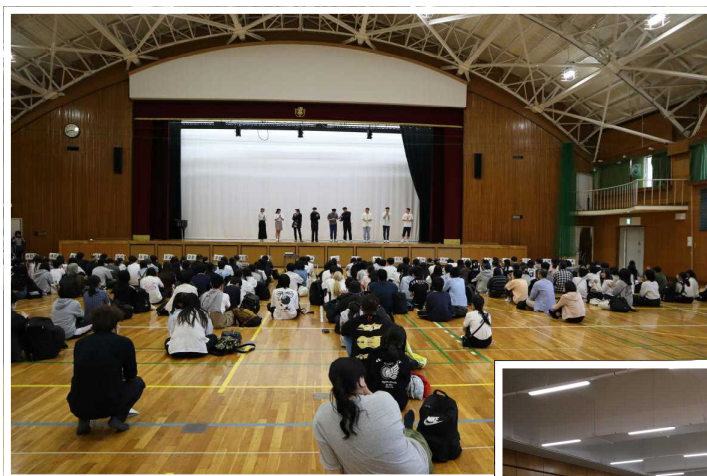
愛知県教育委員会
認可通信教育



名古屋市東区出来町
3丁目6-23
〒461-8654
愛知県立旭陵高等学校
電話 052-721-5371

【旭陵高校 Web ページ】 <http://www.kyokuryo-h.aichi-c.ed.jp/cms/>

前期試験は 9月1日 と 9月8日 です!



← 生徒総会 (5月26日)

4年進路説明会 →
(6月9日)



目 次

- ・ 前期試験を受けるために p.2
- ・ 前期試験当日の受験上の注意 p.3
- ・ 前期試験範囲と出題のポイント p.4~p.9
- ・ 今年も学校祭の季節がやってくる p.10
- ・ 進路指導課より p.11
- ・ NHK教育番組視聴のすすめ p.12
- ・ 学習の窓 p.13



理科・家庭科校外学習@カクキュー
(6月21日)



前期試験を受けるために 教務課

前期分のレポートを全部提出する。

遅滞レポート提出期限 7 月 9 日（火） 16:00（必着）

（1 通でも提出されないものがあると、その科目は受験できません。）

再提出になったレポートは、すぐにやり直して提出すること。

再提出レポート提出期限（合格期限）

7 月 23 日（火） 16:00（必着）

レポート提出
OK

やむを得ない理由で定期試験を受けられない場合

定期試験

X 試験 **9 月 1 日（日）**

Y 試験 **9 月 8 日（日）**

受験科目は月下旬に郵送される
受験カードで必ず確認すること。

（受験資格のない科目は書いてありません。）

再試験

X 試験・Y 試験の再試験 **9 月 22 日（日）**

（『生徒便覧』から変更になっています！）

9 月 12 日（木）に発送される「再試験連絡票」の所定の時間に受験すること。

1 科目 25 分、80 点満点で実施。

詳しくは「HR 伝達」で指示。

〈受験上の注意〉

8 月中旬に届く受験カード（8 月 9 日発送予定）を確認してください。

受験カードに示された受験科目を指定された時間・教室で受験すること。

指定外の時間や教室で受験した場合、試験が無効になることもあるので十分に注意すること。

* 試験は最重要

X・Y の定期試験を必ず受験できるように、仕事等の予定はあらかじめ調整してください。

* 再試験を受験する場合の注意

やむを得ない理由で X・Y の定期試験を受けられず再試験を受験した場合は、満点が 80 点になるばかりだけではなく、追試験のチャンスを失います。従って、その科目の単位修得が極めて困難になることがあります。

前期試験当日の受験上の注意

教務課

◆受験教室について

8月中旬に郵送される**受験カード**で確認してください。必ず指定された教室で受験すること。

なお、受験資格の有無など不明な点があれば、**8月29日(木)までに**科目担当やHR担任に申し出てください。

◆試験の遅刻について

各時限10分間の遅刻までは受験可能です。

（この時間になるとチャイムで知らせます。）

◆重複科目の受験について

受験教室は多目的教室（旭丘高校校舎1階）の予定。必ず**受験カード**で確認し、指定された教室で受験すること。

◆途中退室は認められません

緊急の場合は監督の先生の指示に従うこと。

（トイレは事前にすませておいてください）。

*正当な理由なく途中退室した場合、当該科目は

0点となります。

◆身分証明書・受験カードを机上に置く

本校発行の身分証明書（本年度のものに限ります）がないと受験できません。

身分証明書を忘れた場合は至急担任に申し出、当日のみ有効の臨時身分証明書を発行してもらうこと。（併修生は在籍する定時制高等学校の身分証明書でも受験できます）

◆机には身分証明書・受験カード・筆記用具・

水分補給用の飲み物以外は置かない。

（筆入れ、メガネケースもしまう）。

◆携帯電話、スマートフォン等は、時計や電卓の代用として使用できません。必ず電源を切ってカバンにしまうこと。机の中には入れないこと。

◆不正行為はしない

不正行為を行った場合、その科目は学習中断となり、単位はとれなくなります。

◆終了時

監督の先生の指示に従い、退室の許可が出るまでは席を立たないこと。



「学習進度表」を発送します！！

○学習進度表は年7回発行する予定です。第2回は7月3日に発送予定です。


○進度表には、受講科目の報告課題の提出状況と面接指導の出席時数が記載されています。

○進度表が届いたら内容を確認し、疑問点があればすみやかに教科担当に連絡すること。

あとで申し出ても受け付けられません。



前期試験範囲と出題のポイント



自分の受講している教科の範囲をしっかりと読んで、万全の準備をして、9月の前期試験に臨んでください。皆さんのご健闘を祈ります！

現代の国語

〈試験範囲〉

レポート①「思考ツール・発想の方法」②「未来をつくる想像力」「文章の要旨をまとめる」③「原稿用紙の使い方」「スキマが育む都市の緑と生命のつながり」以上の範囲に該当する、レポート・教科書・学習書・解答例に書かれた内容。

〈出題のポイント〉

レポートを中心に出题しますが、教科書・解説解説からの出題もあります。

言語文化

〈試験範囲〉

レポート①「随筆・詩歌・短歌・俳句」②古文「児のそら寝」古文「絵仏師良秀」③漢文入門。以上の範囲に該当する、レポート・教科書・解答例に書かれた内容。

〈出題のポイント〉

レポートを中心に出题しますが、教科書・解説解説からの出題もあります。

文学国語

〈試験範囲〉

レポート①～⑥を試験範囲とします。

〈出題のポイント〉

教科書の本文をよく読み、学習書や解答例プリントを参考にして、レポートの復習を中心に準備してください。

国語表現

〈試験範囲〉

レポート①～⑥を試験範囲とします。

〈出題のポイント〉

教科書、学習書、レポートを中心に出题します。

古典探究

〈試験範囲〉

レポート②「伊勢物語・小野の雪」③「方丈記・安元の大火」⑥「枕草子・すさまじきもの」。以上の範囲に該当するレポート・解答例・「学習の手引き」・面接指導プリント(XY1, 2, 4)・教科書・学習書の内容から出題します。また文学史事項として古典三大随筆についての理解を問います。面接指導で説明した事項も大切です。

〈出題のポイント〉

現代仮名遣いでの読み、古語の意味、現代語訳、主語、敬語、指示語、対句、比喩、筆者の考え方や主張、内容把握などをよく復習してください。特に、レポート問題と面接指導で強調していたところを見直して試験に臨んでください。レポートと全く同じ設問が出るとは限りません。学習書等で、内容を十分に理解しておきましょう。なお、レポート①「古今著聞集」④「日本の漢詩」⑤「漢詩～絶句・律詩～」は範囲に入れません。

歴史総合

○試験範囲

- ・レポート：第1～3回
- ・教科書：p.8～p.111
- ・図説：p.32～p.133

○出題のポイント

レポートを中心に教科書や資料集の関連箇所をよく確認して、理解を深めてください。歴史の用語を覚えるよりも、歴史の流れを理解することを意識して取り組みましょう。

(詳しくは、歴史総合受講者の皆さんへ③を参照してください。)

世界史探究

○試験範囲

- ・レポート：前期分より第3・6回を除く
- ・教科書・図説は、レポート1・2・4・5回に対応するところ

○出題のポイント(詳しくは、第6回の解答のありかの裏面を参照してください。)

古代～中世史(中国史を除く)を中心に出题します。レポートの復習に努めてください。教科書の関連するところもよく読み、理解を深めておいてください。範囲が広いので、まずは歴史の流れをつかんでから個々のことを覚えていきましょう。

日本史探究

(1) 試験範囲

教科書 p.5～p.106

報告課題(レポート)第1回～第5回

(2) 出題のポイント

報告課題(レポート)の問題から、スクーリングで扱った事柄を中心に出题します。

5回分の報告課題(レポート)をしっかり

見直すとともに、教科書で関連する部分を確認しておいてください。空欄を丸暗記するのではなく、歴史用語の意味をふまえて、歴史の枠組みや文脈を捉えるようにしましょう。第5回の「解答のありか」の裏面に「前期試験にむけて」をのせますので、参考にしてください。

地理総合

◎ 試験範囲

- ・報告課題 第1回～第3回
- ・教科書 p.8～p.101

◎ 出題のポイント

レポートを中心に出题します。3回分のレポートをしっかり見直すとともに、教科書の関連するところも確認しておいてください。第3回目の「地理総合受講者のみなさんへ」に「前期試験へむけて」をのせておきますので参考にしてください。

公共

【テスト範囲】

レポート第1回～第3回

【出題のポイント】

第3回レポート返送の封筒に同封しているプリント「公共の前期 定期試験について」をよく読んで学習しておきましょう。

倫理

○試験範囲 レポート第1回～第3回

○学習のポイント

- ・レポートの内容から出题します。レポートの復習に重点を置いてください。

政治・経済

○試験範囲 レポート第1回～第3回

○学習のポイント

- ・レポートの内容から出題します。レポートの復習に重点を置いてください。

数学Ⅰ

第1～4回レポートを試験範囲とします。第5回レポートが前期試験対策になっていますので、試験前に取り組んでみてください。

一部マークシートで行いますので、鉛筆と消しゴムを忘れずに持ってきてください。

数学Ⅱ

レポート1～6を試験範囲とします。試験の問題はレポートにある問題の類題を出題します。

マークシート（一部記述）で行いますので、鉛筆と消しゴムを忘れずに持ってきてください。

数学A

レポート1～3を試験範囲とします。試験の問題はレポートにある問題の類題を出題します。

マークシート（一部記述）で行いますので、鉛筆と消しゴムを忘れずに持ってきてください。

数学B

レポート1～3を試験範囲とします。試験の問題はレポートにある問題の類題を出題します。

マークシート（一部記述）で行いますので、鉛筆と消しゴムを忘れずに持ってきてください。

数学入門講座

レポート1～4を試験範囲とします。試験の問題はレポートにある問題の類題を出題しますので、レポートの復習をしっかりと行ってください。

試験はマークシートで行いますので、鉛筆と消しゴムを忘れずに持ってきてください。

試験前に第5回レポートの提出期限がありますので、忘れずに取り組んでください。



物理基礎 【電卓持込可】

報告課題 第1回～第4回 が試験範囲です。

法則や公式は、当然のことながら、試験の問題用紙には書いてありませんので、しっかり覚えて試験に臨んでください。

計算問題については報告課題と数値が異なっても解くことができるように、有効数字に気をつけて解答できるようにしておきましょう。

定規や分度器等の持ち込みは不可ですので、作図の問題が出たら、フリーハンドで丁寧にください。

化学基礎

レポート1～4が試験範囲です。報告課題・教科書の問い・面接指導のプリント等を、何度も自分でやり直しましょう。元素の周期表（原子番号1～20）の元素名・元素記号はそれぞれそらで書けるよう覚えておいてください。また、イオン式や電子式・構造式も書けるようにしておいてください。計算問題については、報告課題等と数値が異なっても解けるようにしておきましょう。

生物基礎

レポート No.1～4

当たり前ですがいわゆる「ノー勉」や直前に少し勉強する程度では単位は修得できないので、しっかりと準備をしてテストに望んでください。選択肢がある問題はほとんどありません。

レポートを中心に復習しましょう。レポートの問題を繰り返し解いてください。教科書の該当ページも参考にしてください。レポート1はまとめなので全く同じ問題は出せませんが、全体の内容を理解するためには役立つので復習すると良いです。

地学基礎

報告課題 第1回～第4回

報告課題に出てきた語句や数値をしっかりと覚えて、計算問題では与えられる数値が変わっても問題が解けるように解法をよく理解して試験に臨んでください。

**体育**

レポートNo.1～No.2。

ハンドボールと剣道です。レポートの内容を中心に、各種目についてよく学習しておいてください。

スポーツの時事問題についても出題します。ニュースにも関心を持っていてください。

テスト当日、2B以上の濃さの鉛筆を2本用意してください。

保健

レポートNo.1～No.3。教科書1単元 現代社会と健康、2単元 安全な社会生活。教科書・レポートをよく読み理解を深めておいてください。また、保健に関する時事問題も出題しますので、日々、新聞、ニュースなどをよく見ておいてください。テスト当日、2B以上の濃さの鉛筆を2本用意してください。

音楽 I

前期のレポートNo.1～No.4・教科書・高校生のための音楽研究ノートから出題します。

スクーリングで学習した内容についても学習しておいてください。

X6(10月27日)、Y6(11月3日)に実技テストを行う予定です。必ず受験してください。

美術 I

[出題範囲]

- ・レポートNo.1～5
 - ・レポートNo.1～5に対応する教科書・学習書
 - ・スクーリングの内容（配布したプリント等）
- [持ち物とポイント]
- ・実技問題もあります。鉛筆、ネリケシゴム、定規を持参してください。

- ・スクーリングで学んだことを含めて、レポート、教科書、学習書、プリントを復習してください。

書道 I

今回の試験は、No.1～No.5のレポート、教科書、スクーリング中に配布したプリントから出題します。

*主に書道史（歴史）から出題するので、人物名の漢字ミスなどないように気をつけてください。

論理・表現 I

レポート No.1 ~ No.4 及び教科書の該当範囲。レポートを中心に出题します。学習した表現が書けるように、また、自分のことについて英語で表現できるように何回も練習しておいてください。リスニングテストはありません。

英語コミュニケーション I

レポート No.1~No.4 を中心に出题します。教科書は Lesson 1 ~ 5 を範囲とします。本文をよく復習しておいてください。

英語コミュニケーション II

レポート No.1 ~ No.6 と教科書 Lesson 1 ~ 5。レポートを中心に出题しますが、教科書本文もよく復習しておいてください。単語・重要表現などは繰り返し練習しておきましょう。

英語入門講座

レポート No.1 ~ No.4 を中心に出题します。名詞の単数形と複数形、代名詞の変化、動詞の現在形と過去形（be-動詞・一般動詞の変化）などに注意して繰り返し練習しておいてください。

**家庭総合**

試験範囲 レポート第1回～第4回

- ・レポートの内容を中心に出题します。
- ・レポートの復習に重点を置いてください。

消費生活

試験範囲 レポート第1回～第3回

- ・レポートの内容を中心に出题します。
- ・レポートの復習に重点を置いてください。

フードデザイン

試験範囲 レポート第1回～第3回

- ・レポートの内容を中心に出题します。
- ・レポートの復習に重点を置いてください。

保育基礎

試験範囲 レポート第1回～第3回

- ・レポートの内容を中心に出题します。
- ・レポートの復習に重点を置いてください。

情報 I

報告課題のうち以下の課題を試験範囲とします。

第1回：(2) (4) (5) (6)

第2回：(2) (3) (7) (10) (11)

第3回：(1) (2) (4) (5) (7) (8) (9)

第4回：(5) (7) (8) (9)

通信制で「自学自習」をおこなう秘訣は、印刷教材（教科書）を徹底的に読み込むことです。

皆さんは、講義や講演を聴講したとき、その場の雰囲気では何となくわかったような気分になったが、あとから振り返って考えると、実はよく理解できていなかった、という体験をしたことはありませんか。

印刷物を使用した通信教育のメリット（利点）は、全日制・定時制のように教師が主導する授業のペース（進行速度）に合わせて受動的に学習させられるので

はなく、「いつでも」「どこでも」、自分の意志で、自分のペースで能動的（アクティブ）に「自学自習」の方法で学習が可能なことにあります。

こま切れの時間でもよいので時間を見つけ出し、印刷教材（教科書）を何度も繰り返し読んで、自分はどこまでが理解できていて、どこからが理解できていないのか、「自問自答」しながら学習を進めるようにしてください。

ビジネス基礎

○試験範囲 レポート第1回～第4回

○学習のポイント

・とくにしっかり学習すべきポイントを、レポート第4回を返送する際に解答とともに掲載しますので、参考にしてください。（QRコード）

ビジネス法規

教科書 p.85 まで、レポート1～5回までとします。

- (1) 教科書をまず通して読みましょう。レポートを必ず復習しましょう。
- (2) 用語が正しく読み書きできるように、また用語の法律上の意味を理解しましょう。
- (3) レポート第5回（後期分）は、試験前の実力を試せるようになってますので、提出日に向けて取り組めると良いです。
- (4) スクーリング時に配布している「まとめ」のプリントも復習しておきましょう。

簿記

○試験範囲 レポート第1回～第6回

○電卓（スマホ・携帯不可）を必ず持参すること。

○スクーリング時に配布している「まとめ」のプリントも復習しておきましょう。

ビジネス・コミュニケーション

○試験範囲 レポート第1回～第4回

○学習のポイント

・とくにしっかり学習すべきポイントを、レポート第4回を返送する際に同封しますので、参考にしてください。

総合的な探究の時間

試験は実施しません。





～ 今年も学校祭の季節がやってくる ～

日 程：2024年11月10日(日)
 対 象：本校生徒 保護者 近隣
 発表単位：部活動 有志 教職員
 実施場所：旭陵校舎 S棟 旭丘校舎
 大体育館 小体育館 武道場
 ピロティ 中庭
 内 容：発表展示
 全体会(旭陵スペシャルステージ)
 そ の 他：特別活動時数 最大2時間付与

発表団体	テーマ・内容
写真部	“New Dimension” ～新次元の一瞬～写真展
茶華道部	季節の花を活ける
有志:お茶の会	茶席「旭亭」
美術部	シエー!!OOどろーいんぐ! ～無題な耽美の本気展示会～
書道部	いろいろな書
手芸部	Handicraft
バドミントン	バドミントンをやってみよう!
ボードゲーム同好会	ボードゲームをやってみよう!
生徒会&有志	ゲームコーナー
有志「カフェ」	ドリンクの販売
生徒会	旭陵ステージ
	スタンプラリー
保護者会有志	バザー ペットボトルアートの展示



旭陵ステージと一緒に南中ソーランを踊りませんか?練習日設定あり♪
 興味のある方は生徒会担当 井上 まで!
 一緒に思い出 作りましょう!



↑ 昨年のテーマ・内容 ↑



旭陵ステージ出演者&展示発表希望者(個人)大歓迎
 過去の発表例「歌」「ダンス」「ミュージカル」「手品」「フルーツ」「漫才」「ディアボロ」
 展示「野球審判について」・販売「消しゴムハンコの販売とオリジナルハンコ作成」



進路指導課より

進路指導課

1 進学について

- ① 進学希望者は興味のある学校のオープンキャンパスや進学相談会に、できるだけ参加してください。
- ② 総合型選抜(AO入試)はエントリー時期が早いので、情報に注意してください。
- ③ 大学の出願に必要な書類は、各学校のHPなどから各自で取り寄せてください。多くの学校では無料です。
- ④ 4年次生には指定校推薦該当校を7月下旬ごろに印刷物で送付します。指定校推薦希望者は、9月10日(火)までに推薦願を提出してください。
- ⑤ 公募推薦(大学・短大・専門学校)を希望する場合、日程は指定校推薦に準じます。9月10日(火)より後に申し出る場合は、出願開始日の2週間前までに申し出てください。
- ⑥ 推薦入学希望者は、各大学および本校の基準を満たす場合に出願できます。9月末に校内推薦委員会がひらかれ、推薦の可否が決定されます。
- ⑦ 旭陵校舎2階K2教室前のロッカー内のパンフレット・募集要項などは自由に閲覧してください。持ち出し可の資料もあります。



2 就職について

就職希望者は「就職希望登録票」を学校に提出する必要があります。手続きは進路ガイダンスで説明したとおりです。就職希望者でこの手続を行っていない人はすぐに担任に申し出てください。そして、7月16日(火)、17日(水)に行われる「ジョブキャンパス」のいずれかにできるだけ参加してください。その後、求人票公開、応募事業所 決定、職場見学の申し込みなど、重要なことが続きます。「進路説明会資料」などで締め切りや提出物など各自で必ず確認してください。

3 その他

- ① 調査書や成績証明書の作成には、必要とする1週間以上前(8月に必要な場合には2週間以上前)までには発行申請をしてください。
- ② 進学や就職を考えている人は、担任に早めに伝えておいてください。また、担任以外にも進路指導の教員へ気軽に相談に来てください(3階職員室)。ただし、ゆっくり話したい場合はあらかじめLINEか電話で約束をした方が確実です。

4 第2回高認説明会

7月26日(金) 10:00~

旭陵校舎 S23教室

高認試験を受験する方は参加を勧めます。出願書類の配布も行います。



NHK 教育番組 視聴のすすめ

中学校の基礎を学び直したい皆さんにおすすめの番組もあります

教務課

NHK ラジオ第2放送と**Eテレ**(教育テレビ)では、**NHK** 高校講座が放送されています。**NHK** 高校講座は通信制高校で学ぶ生徒の皆さんの自宅での「自学自習」を支援するために放送されている番組です。おおいに利用して、日常の学習に役立ててください。(生徒便覧21~22ページの「放送視聴」を参照してください。)

放送済みの番組も、**NHK** 高校講座のホームページからインターネット放送で視聴できるようになっています。全教科とも、スマホでも視聴可能です。前期のレポートが完了し、すこし時間に余裕ができる夏の期間は、**NHK** 高校講座を視聴するチャンスです。

NHK 高校講座のホームページのアドレスは「www.nhk.or.jp/kokokoza/」です。放送予定表や番組視聴の予習や復習に利用できるページも用意されています。是非とも利用してみてください。

NHK 高校講座のホームページ：www.nhk.or.jp/kokokoza/

「中学校では、よくわからないまま終わってしまって、 どこまで戻って復習したらよいか、わからない。」

そんな人に最適な番組があります。それは**NHK** 高校講座のベーシックシリーズです。

「ベーシック国語」「ベーシック数学」「ベーシック英語」では、中学校まで国語・数学・英語のつまずきやすいポイントに重点を置いて、10分間の番組にしてあります。タレントによるコント仕立ての楽しい番組ですが、内容はちゃんとしています。「ベーシックサイエンス」は、楽しい実験が満載で、理科が好きになること間違いなしの番組です。中学校の授業で、あまり実験をやらなかった皆さんも、この番組で科学の基本を学ぶことができます。

なお「ベーシック数学」「ベーシック英語」の番組は、それぞれ「数学入門講座」「英語入門講座」の面接指導の補充としても利用できます。(生徒便覧29ページの「面接指導の補充として利用できる放送番組」を参照してください。)

NHK 高校講座「ロンのちから」は、あらゆる教科の学習に必要とされる論理的思考力の基礎を学ぶことができる番組です。毎回、わかりやすい例文をもとに、「三段論法」や「帰納法」などを学んでいきます。

教科の学習用の番組のほかには、将来の職業選択に役立つ**NHK** 高校講座「仕事の現場 real」があります。「憧れの職業はあるけれど実際はどんなの？」番組では、さまざまな職業で働く人達が、仕事内容や仕事のやりがい、楽しさ、失敗など仕事の現場について赤裸々に語ってくれます。職業資格についての情報も得られます。



2024年（令和6年）6月30日

旭 陵

第468号（13）

学習の窓

NY

数学科 大野